



学校だより



墨田区立第三吾孺小学校

校長 川中子登志雄

令和6年12月1日

12月号

学芸会から見える子供たちの成長

副校長 白石 哲也

「楽しく元気に協力して 大きな声で三吾学芸会でスターになろう」

この言葉は、子供たちが考えた学芸会のスローガンです。各学級で出されたキーワードを、代表委員会がまとめ、言葉にしました。劇、音楽、踊りなど、子供が主体となって演じ、一人一人が輝こうという思いが込められています。

教員にもこの学芸会という行事を通して、子供たちには大きく成長してほしいという願い（ねらい）があります。本校の学芸会の「ねらい」は、

- ・日常の学習を総合的に生かし、表現活動を通して、豊かな情操や想像力を養う。（自立）
- ・お互いを尊重しながら、表現を工夫することによって個性の伸長を図る。（共生）
- ・協力し合い、助け合い、学習発表会を成功させることで、学年・学級の一員としての自覚を高める。（共生）

となっています。これは、このような姿になってほしいという教師のねがいであり、学芸会を通して、子供たちに少しでも成長してほしいと思っています。このねらいをふまえて、子供たちが考えたスローガンをみると、学芸会を成功させることを通して育てたいという思いと育ちたいという思いが重なるともすてきな言葉です。

学芸会だけではなく、学校行事は子供たちの成長を多岐にわたって促進する重要な活動として行っています。今回は、学芸会によって期待される成長の具体的な姿をお伝えしたいと思います。

- 1) 子供たちは大勢の前で発表することに対して不安や緊張を感じます。しかし、練習を重ねる中で自分の役割をしっかりとこなせるようになると、自然と自信は育まれていきます。学芸会は、子供たちに自信を与える絶好の機会と言えます。できるようになった（言えるようになった）セリフを堂々と言う姿を価値付け、自信をもたせるようにしていきたいです。
- 2) 学芸会では、台詞を覚えたり、感情を込めて演技したりすることが求められます。何度も言う練習することを通して、子供たちは言葉の使い方や感情表現の一つの例を学びます。これらのスキルは、日常生活におけるコミュニケーション能力の向上にもつながります。また、他の友達とのやり取りを通じて、協調性や対話能力も養われます。
- 3) 特に高学年では、作成の最初から、衣装や小道具の制作、演技などを自分たちで考え、創造性を発揮して劇を作り上げました。本番の劇には登場しませんが、大道具、音響、照明等、裏方として活躍する子供もいます。どの学年の子供たちも、自分でどのようにセリフを言おうか考えること、どのような音を使おうか、どのような明かりで臨場感を出そうか考えること等、様々な発想で作品を作り上げることで、創造力や想像力を豊かにします。
- 4) 学芸会の発表が成功した際の達成感は、子供たちにとって非常に大きなものです。この成功体験は、自己肯定感を高め、次の挑戦への意欲を喚起します。また、自分の努力が実を結ぶ喜びを味わうことで、目標に向かって努力することの大切さを実感します。



学芸会を劇の完成度のみでとらえるのではなく、子供たちの成長の姿が見える場、感じられる場としてとらえていただきたいと思っています。全ての動きを教員が指示しません。子供たちの一人一人が工夫することで学びを実感し、以後の生活に生かせるようにしたいと考えております。一人一人の小さな頑張りが一つの劇になる体験を通して得られる様々な力、感じられる成長、何よりも成功した（保護者に褒められた）大きな思い出が子供たちは育ちます。保護者の皆様には、子供たちに実感をもたせる言葉を子供に伝えてほしいと思います。7日にご覧いただくとき、また、ご覧いただいた後に子供たちの成

長を感じ取っていただき、子供に話してほしいです。よろしくお願いいたします。

当日をどうぞ楽しみにしてほしいと思います。

〈行事のお知らせ〉



令和6年度学芸会のお願い

いよいよ今週末が学芸会です。12月6日（金）が児童鑑賞日、7日（土）が保護者鑑賞日です。プログラムにも記載しましたが、学芸会でのお願いをこちらでもお伝えさせていただきます。

- ・保護者の方の入口は正門、出口は東門です。
- ・自転車でのご来校は、できません。ご了承ください。
- ・席は指定です。お配りしたチケットの席にお座りください。
（詳しくはCOCOOで配信しました案内をご覧ください。）
- ・演技中の出入りをご遠慮ください。
- ・写真やビデオの撮影は、演技の妨げにならないようお願いいたします。撮影をする場合は、自席にて座った姿勢から、背伸びをせず、ご自身のお顔の高さより上にカメラが出ないようにしてください。また、フラッシュ撮影はご遠慮ください。
- ・携帯電話は音が出ないように設定をお願いいたします。
- ・保護者用の名札の着用をお願いいたします。
- ・児童が撮影されている動画や画像は、SNS等への掲載など、取り扱いに注意をしてください。

〈学校からの家庭へ〉

「通知表」から「ポートフォリオ（ファイリング資料）」へ

教務部

本校では、教育目標の「自立」（自ら学び、考え、行動する人）の実現を目指し、「子供が『主語』になる学校」へ、教師の役割を「教えること」から「見取ること」「適切に評価すること」へと変革を図っております。それに伴い、従来の通知表に代わる学習状況の通知方法も変更していきます。

令和7年度より従来の通知表の代わりに「ポートフォリオ（ファイリング資料）」を活用し、個人面談を通じてお子様の学習状況や学校生活の様子をお伝えする予定です。令和7年度に向けてポートフォリオ用のファイルを購入させていただきました。今年度については、月に一度ポートフォリオ用のファイルを持ち帰り、保護者の方に学習状況を確認していただきたいと考えています。

《 第1回目の持ち帰りについて 》

全学年児童が12月13日（金）に持ち帰ります。持ち帰ってきた「ファイリング資料」の学習状況を確認、押印の上、16日（月）に学校へ持たせてください。

※ファイリング資料内容・・・ワークシート、プリント、作文、テストなど。

第2回目は1月を予定しています。学年によって持ち帰る日や回収日が異なるため、学年便りでご確認ください。引き続き、本校の教育方針へのご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。



令和6年度 学校評価保護者アンケートのお願い

経営支援部

今年度、第三吾孺小学校では、教職員一同、教育目標の実現に向けて全力で教育活動に尽力しております。特に、「児童の主体性の育成」のテーマのもと、昨年度よりスタートした学校改革には、保護者の皆様にも多大なるご協力をいただいているところです。

今年度の学校の取組について、保護者の皆様から広くご意見を頂戴し、来年度の経営計画作成に反映させるために、「学校評価保護者アンケート」を下記の要領で実施いたします。師走の大変お忙しい中とは存じますが、「**子供を『良い学校』に通わせるのではなく、子供の通っている学校を『良くする』**」ための、**最大の協力であるアンケート調査**に、ご協力お願いいたします。

毎年、90%をこえる回答率を目指しており、実際に目標を達成してまいりました。この実態こそが、第三吾孺小学校の最大の強みと考えております。今年も、どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度学校評価保護者アンケート（オンライン回答）

12月3日（月曜日） COC00 メールにて、全校配信

12月9日（月曜日） 回答締め切り（この日は学芸会の振替休業日です。）

12月～ 集計・分析の開始

令和7年

2月 第三吾孺小学校運営協議会にて、学校評価の妥当性について協議・承認
学校便り・臨時号にて、各家庭に結果と改善案の報告